

女子サッカー Perth Glory

悲願の優勝なるか?!

2008 年に開幕したオーストラリアの女子サッカーリーグ、W リーグ。男子の A リーグに対して、女子の W リーグでは、セミ・プロフェッショナルのチームが全 8 チーム参加し、リーグ戦とリーグ戦最終順位上位 4 チームで行なうファイナルシリーズが行われる。過去の戦績では、Canberra United と Sydney FC がともに 2 度、ファイナルシリーズのグランドファイナルで 1 位となっている。

パースに本拠地を置く Perth Glory は、Ashfield Sports Club をホームスタジアムにもち、今までの最高位は、2012 - 13 のリーグで 2 位になり、ファイナルシリーズに駒を進めるが、初戦で敗退した。

そして、今シーズンは昨年の 9 月から約 4 ヶ月に渡り、全 12 試合のリーグが行われ、Perth Glory は 12 試合中 10 勝 2 敗で初のリーグ戦 1 位という好成績を収めた。ファイナルシリーズの初戦 (Semi Finals) の相手、Sydney FC とは地元パースでの試合となった。



【Finals series】Semi Finals 2014年12月14日 vs Sydney FC(リーグ4位) (nib Stadium) 3-0

ホイッスルとともにPerth Glory が主導権を握ったまま、一方的な試合となった。先制点は、前半10 分に背番号13 番のElisa D'Ovidio、37 分には背番号12 番のKate Gill が大きく弧を描いたシュートで2 点目を決める。そして後半25 分、Sydney FC の

GK、背番号1 番のCasey Dumont のクリアミスも影響して、Kate Gill のお膳立てにより背番号7 番のGabrielle Marzano が追加点を奪った。決定力の差でPerth Glory はグランドファイナルへのキップを手にした。



(写真左上) 背番号 13 番の Elisa D'Ovidio のシュートがゴールを捉える。(写真右上) チームメイトと喜びを爆発させる Elisa D'Ovidio。(写真左下) 途中交代の背番号 7 番、Gabrielle Marzano が 3 点目を決め、自身グロリーでの初得点となる。(写真右下) 試合後、グラウンドで選手と関係者が記念撮影。